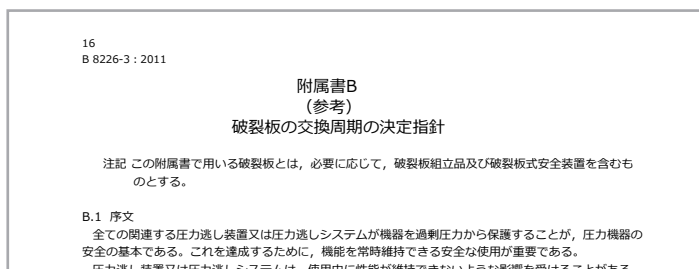


# 正しい交換周期守っていますか？

## JISに破裂板の交換周期の指針が追記されました。

2011年12月25日制定の「JIS B8226-3:2011 破裂板式安全装置 第3部：適用、選定及び取付け」より破裂板の交換周期の決定指針が追記されました。

破裂板は、腐食、汚れ及び / 又は他の使用条件によって使用中に性能を維持できないような影響を受けることがあるため、検査の間隔、または交換周期を設定することが重要です。場合によっては、検査の間隔が法規によって規定されることがあるため、適用に応じて特別な考慮を必要とすることがあります。



## 交換周期を設定しましょう

破裂板は使用を開始して一定期間経過後、仕様要求事項を満足しなくなり、通常運転圧力において破裂するなど、特性が変化する場合があります。このような事態が発生すると予想される期間を決め、交換周期を設定する必要があります。

破裂板の交換周期は、破裂板が仕様要求事項を満足しなくなると予想される期間を超えないことが望ましく、適切な交換周期は、破裂板の使用開始前に設定することが望ましいです。

しかしながら、腐食、汚れ及び他の使用条件が不明であり、ある程度の精度で予測できない場合、初期の交換周期は安全性を損なわないように決める事が望ましいです。

## ファイク・ジャパンは破裂試験を実施しています！

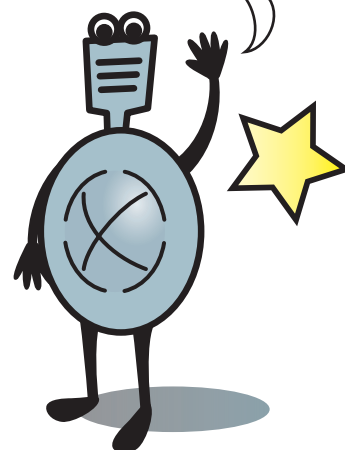
### 「JIS B8226-3: 2011 B.4.4 使用後の破裂板の試験」

ある期間使用した後、試験及び検査のために、破裂板を慎重に取り外し、適切に梱包し、ファイク・ジャパンへ返却してください。寸法の変化、腐食の痕跡、漏れ検査(必要に応じて)、破裂圧力及び他の関連する詳細なデータをご報告いたします。その破裂板の初期の性能記録と比較することによって交換周期を調整することができます。

#### 使用済破裂板の試験結果例

型式	破裂圧力	バッチ数	使用期間	合格範囲	破裂試験結果	可否
AXIUS	0.08MPaG	約1,000回	3年	0.073~0.087MPaG	0.075MPaG	△
SRL	0.8MPaG	約1,500回	4年	0.760~0.840MPaG	0.580MPaG	×
POLY-SD	1.5MPaG	不明	8年	1.420~1.570MPaG	0.680MPaG	×
HOV	0.2MPaG	約500回	2年	0.186~0.214MPaG	0.172MPaG	×

交換の推奨期間は1年です



使用流体により安全上の理由から破裂試験が実施できないケースがあります。あらかじめご了解ください。詳しくは営業担当までご相談ください。